

第64回日本伝統工芸富山展

会期／令和7年5月30日(金)～6月8日(日)

本展は、昭和36年に高岡市美術館で始まり、地域の美術工芸の振興、発展に貢献してきた展覧会です。人間国宝をはじめとする県外の工芸作家の賛助出品および支部会員と一般から公募した入選・入賞作品を展示します。 **[高校生以下観覧無料]**

コレクションにみる 高岡の金工・漆芸

会期／令和7年5月30日(金)～6月8日(日)

本展では、高岡市美術館所蔵の金工・漆芸の名作を企画展示室3に展示します。地域の工芸の優れたわざと歴史について理解を深め、その美しさにふれてください。 **[観覧無料]**

第31回高岡市民美術展

会期／令和7年6月28日(土)～7月12日(土)

高岡市で創作活動を行う人たちを対象とした公募展。絵画I(日本画)、絵画II(洋画)、彫刻、工芸、書、写真の6部門の入選・入賞作品、および招待作品をあわせて約300点展示します。 **[観覧無料]**

第54回高岡市芸術祭

高岡市美術作家連盟展

会期／令和7年11月20日(木)～11月24日(月・振休)

高岡市を中心に活動する美術作家の団体展。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門にわたり、会員作品を展示します。また、部門を越えた企画展示も行います。 **[観覧無料]**

第12回クリエイティブ・たかおか

～未来に輝く 高岡市児童生徒作品展～

会期／令和7年12月20日(土)～令和8年1月12日(月・祝)

市立学校の児童・生徒が制作した作品を展示します。子供たちのよさを引き出し、高岡の魅力を発信する展覧会です。また、美術作品を楽しく鑑賞できる展示も行います。 **[観覧無料]**

富山大学芸術文化学部 大学院芸術文化学領域

卒業・修了研究制作展－GEIBUN17(仮称)

会期／令和8年2月～3月(予定)

[観覧無料]

※名称、会期等は変更になることがあります。

※高岡市美術館2F「高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー」の展示については、同ギャラリー(TEL0766-20-1170)へお問い合わせください。

高岡市美術館 友の会会員募集中

お問い合わせ：0766-20-1177 <https://www.e-tam.info/tomo/>

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝・休日の場合はその翌平日)
年末年始(12月29日から1月3日)

観覧料 展覧会によって異なります。

[観覧料の減免](当日券に限る)

■小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校の児童・生徒は、土曜・日曜・祝・休日に限り企画展観覧料20%割引

■65歳以上の一般個人の方は、企画展観覧料20%割引

■身体障がい者、精神障がい者保健福祉・療育などの各種手帳をお持ちの方および付き添いの方(1名)は企画展観覧料が半額

交通のご案内 北陸新幹線新高岡駅より

●タクシー約10分

高岡駅より

●徒歩約20分(北東約2km)

●JR氷見線「越中中川駅」下車、徒歩2分

●富山地鉄バス・富山駅前「中川」下車、徒歩2分

●万葉線「広小路」電停下車、徒歩10分

自動車で

●能越自動車道 高岡北ICから約15分、高岡ICから約20分

●北陸自動車道 小杉ICから約20分、高岡砺波スマートICから約20分

※高岡市美術館地下駐車場は、2時間まで駐車料金無料

※高岡文化の森駐車場(屋外)は駐車料金無料



〒933-0056 富山県高岡市中川1丁目1番30号
TEL 0766-20-1177 FAX 0766-20-1178
URL <https://www.e-tam.info>



高岡市美術館HP



公益財団法人 高岡市民文化振興事業団

高岡市美術館
TAKAOKA ART MUSEUM



昭和100年記念

あの頃みんな子どもだった

ータイムトラベル!博労小120年の図画教育ー

会期／令和7年4月5日(土)ー5月11日(日)

博労小学校は、明治34年に開校した高岡市の伝統ある小学校です。創立当初より児童の卒業記念作品を保管し、その作品数は、絵画、書、作文など約3万7千点に及びます。これらの作品は校内にある「ばくろう思い出館」にて毎年お正月とお盆に展示・公開され、親しまれています。120年に及ぶ児童画のコレクションは、一地方の美術教育史を物語る貴重な記憶遺産ともいえるでしょう。

本展では、広島大学大学院蜂谷昌之准教授の監修を得て、博労小学校の明治から令和までの卒業記念画を展示し、図画教育の変遷をたどります。児童画のテーマからは、当時の生活や地域の街並み、流行の様子が浮かび上がってきます。また、同時開催コレクション展として高岡の美術教育に携わった作家もご紹介します。

[中学生以下観覧無料]



大正6年度卒業生
いずれも博労小学校 所蔵



昭和6年度卒業生

英国王室に咲く
ボタニカルアートとウェッジウッド

ー植物画のおいたちー

会期／令和7年7月20日(日)ー8月31日(日)

英国では1760年代に即位したジョージ3世と王妃シャーロットの治世に、世界各地の植物収集や国内の庭園整備などを王室が支援したことで、植物学が大いに隆盛しました。それに伴い、貴族や新興市民がメトロンとなって美しい植物図譜が次々と刊行され、植物画(ボタニカルアート)が発展しました。

本展では、1787年創刊の『カーティス・ボタニカル・マガジン』をはじめ、科学と芸術が融合したボタニカルアートを様々なテーマでお楽しみいただけます。一方、王妃は1759年に創業したウェッジウッド社を庇護したことで知られます。クイーンズウェアの称号を与えられたクリームウェアや、ジャスパールウェアの名品を中心とする美しい陶磁器もあわせて展示し、18世紀から19世紀にかけて大きく発展した英国の一面をたどります。

富山藩で制作された植物図譜の貴重書や石崎光瑤の描いた高山植物のスケッチなど、富山ならではの小展示も行います。

[中学生以下観覧無料]



シデナム・ティースト・エドワーズ
《パンクラティウム・アマンカス
(イスメンアマンカ) (ヒガンバナ科)》
1809年 銅版、手彩色、紙
Photo Brain Trust Inc.



ウェッジウッド《ポートルランドの壺》
19世紀(1790年デザイン)
ジャスパールウェア
Photo Michael Whiteway

伏木と能登ゆかりの名品を訪ねて

ー重要文化財特別公開 等伯仏画と洛中洛外図屏風

同時開催：祝100年!コレクションで振りかえる昭和

会期／令和7年9月20日(土)ー10月26日(日)

当館に寄託されている2件の国指定重要文化財を、10年ぶりに並べて展示します。大法寺所蔵の長谷川信春(等伯)作品と勝興寺所蔵の《洛中洛外図屏風》は、室町時代、江戸時代を経て、現代へと受け継がれてきた、当市が誇る名宝です。令和6年能登半島地震で被害を受けた伏木地域のシンボル・勝興寺に伝わる文化財、また能登ゆかりの等伯作品をとおして、あらためて地域文化の豊かさを認識する機会とともに、美術に親しむきっかけを提供します。

また、2025年は「昭和100年」。展覧会第二部では、昭和初期から1950年代に制作された絵画、彫刻、工芸作品のコレクションを展示します。どこか懐かしい面影を残すこれらの作品が、平成・令和を生きるわれわれに伝えてくれるものは何でしょうか。本展では、皆様をこの時代のタイム・トリップへと誘います。

[中学生以下観覧無料]



勝興寺本《洛中洛外図屏風》左隻(部分)
江戸時代前期 勝興寺蔵

カレンダー

2025(令和7年)

2026(令和8年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●企画展示室	4/5 昭和100年記念 あの頃みんな子どもだった ータイムトラベル! 博労小120年の図画教育ー	5/11	5/30 6/8 第64回日本伝統工芸富山展		7/20 8/31 英国王室に咲く ボタニカルアートとウェッジウッド ー植物画のおいたちー		9/20 10/26 伏木と能登ゆかりの名品を訪ねて ー重要文化財特別公開 等伯仏画と洛中洛外図屏風 同時開催：祝100年!コレクションで振りかえる昭和	11/20 11/24 第54回高岡市芸術祭 高岡市美術作家連盟展				
●市民ギャラリー	貸展示スペースです。個展やグループ展等の開催にご利用いただけます。令和8年度のご利用については、令和7年12月28日(日)までにお申し込みください。											
			5/30 6/8 コレクションにみる 高岡の金工・漆芸	6/28 7/12 第31回高岡市民美術展						12/20 1/12 第12回クリエイティブ・たかおか ー未来に輝く 高岡市児童生徒作品展ー		

※名称、会期等は変更になることがあります。